

令和5年度

# 事業報告書

社会福祉法人

報恩積善会

## 令和5年度 事業報告書

### 1. 事業成績関係

社会福祉法人 報恩積善会

#### (1) 入退所状況

(R6.3.31 現在)

区分	男性	女性	計	備考
前年度繰員	25	43	68	
令和5年度入所	5	3	8	本年度取扱増人員
計	30	46	76	本年度取扱人員
令和5年度退所 (死亡)	4	5	9	本年度取扱減人員
令和5年度末現在	26	41	67	次年度繰人員
令和5年度入所取扱人員			76名	
令和5年度入所延人員			24,334名	

#### (2) 創立以来の入退所状況

区分	入所人員
男性	616
女性	716
計	1,331
創立以来入所実人員 1,331名	

#### (3) 実施機関調べ

委託機関	男性	女性	計
岡山市	18	33	51
倉敷市	1	1	2
総社市	1	0	1
浅口市	0	1	1
新見市	1	4	5
高梁市	0	1	1
津山市	2	0	2
美咲市	2	1	3
美作町	1	0	1
計	26	41	67

(4) 利用者の入所前状況

前住所区分	男性	女性	計	割合
居宅から入所	11	16	27	40.3%
病院から入所	8	17	25	37.3%
他施設から入所	7	8	15	22.3%
その他	0	0	0	0%
計	26	41	67	100%

(5) 年齢構成

	64才 以下	65才 ～69 才	70才 ～74 才	75才 ～79 才	80才 ～84 才	85才 ～89 才	90才 ～94 才	95才 ～99 才	100才 以上	計
男	0	2	9	6	5	3	1	0	0	26
女	1	1	4	10	7	7	10	1	0	41
計	1	3	13	16	12	10	11	1	0	67
最高年齢	男性 90 才      女性 99 才									
平均年齢	男性 77 才      女性 83 才      男女平均 81 才									

(6) 在所期間

	20年以上	10年以上	5年以上	1年未満	計
男	0	3	5	18	26
女	2	12	9	18	41
計	2	15	14	36	67

( 8 ) 月額負担状況

階層	金額	男	女	計
1	0	2	3	5
2	1,000			
3	1,800			
4	3,400	1		1
5	4,700			
6	5,800		1	1
7	7,500		2	2
8	9,100			
9	10,800			
10	12,500			
11	14,100	1	2	3
12	15,800		1	1
13	17,500		1	1
14	19,100		3	3
15	20,800			
16	22,500	1		1
17	24,100			
18	25,800			
19	27,500	1		1
20	30,800		2	2
21	34,100	1	1	2

階層	金額	男	女	計
22	37,500	6	2	8
23	39,800	2	4	6
24	41,800		2	2
25	43,800		4	4
26	45,800	4	1	5
27	47,800		2	2
28	49,800		1	1
29	51,800	1	1	2
30	54,400		1	1
31	57,100	1		1
32	59,800	1	2	3
33	62,400			
34	65,100	1		1
35	69,100	2	1	3
36	73,100			
37	77,100			
38	81,100		1	1
39	下記参照			
	83,500		1	1
	99,600		1	1
	121,000	1		1
	124,200		1	1
	計	26	41	67

39階層（年額収入 1,500,001 円以上）の人は、 $(150 \text{ 万円超過額} \times 0.9 \div 12 \text{ 月}) + 81,100 \text{ 円}$

※ 備考 上表にかかわらず、140,000 円を当該徴収月額とする。

## 2. 地域福祉関係

### (1) 老人短期入所事業

種類	利用者数	延日数	委託機関	利用料 (一泊)
ショートステイ	(男) 0名	(男) 0日	岡山市 (定員1名)	生活保 3,760円
	(女) 0名	(女) 0日		その他 2,030円
短期入所自主事業	(男) 0名 (女) 2名	(男) 0日 (女) 2日	自主事業	2,030円
計	2名	2日		

### (2) ショートステイ利用状況

年 月	利用者数	延日数
R5年4月	1	1
5月	1	1
6月	0	0
7月	0	0
8月	0	0
9月	0	0
10月	0	0

年 月	利用者数	延日数
11月	0	0
12月	0	0
R6年1月	0	0
2月	0	0
3月	0	0
計	2	2

### (3) 配食・会食サービス実施状況

種類	実施形態	利用者数
配食サービス	毎週月・水・金曜日の昼食	11名
会食サービス	毎日・毎食可	2名

### (4) 施設の貸与

津島小学校PTA、つしまみんな食堂、津島地区社会福祉協議会 (車の貸出)

## 3. 処遇関係

### (1) 主な年間行事実施状況

令和5年4月	ひな祭り・お花見・お花見ドライブ
5月	
6月	大掃除
7月	地域交流会・蓮見学 (実施せず)
8月	七夕祭り・盂蘭盆・納涼の夕べ
9月	敬老の日・創立記念日

10月	運動会・秋の検診・ほうせき☆祭り
11月	積善会祭
12月	クリスマス会・忘年会・餅つき・すす払い・門松づくり
令和6年1月	新年会・初釜（施設内感染により実施せず）
2月	節分会
3月	彼岸会・健康診断

## （2）月間行事実施状況

誕生会は各階分かれて実施し職員も一緒にお祝いを行った。

売店、移動図書、常会等については計画どおり行った。

喫茶については、週3日地域ボランティアの協力により実施し毎回15名程の方が参加されボランティアの方との交流も図りながら楽しみに利用されている。

消防訓練2回、災害時避難訓練を1回実施。地域での連携も検討しながら入所者の安全を図るよう訓練を実施した。また地域の自主防災訓練にも職員が参加し交流を図った。施設内訓練時には、職員の安否確認訓練を実施し非常時の体制整備を行った。

## （3）クラブ活動実施状況

種別	参加者数	回数	種別	参加者数	回数
生け花クラブ	12名	週1	カラオケクラブ	16名	月4
茶道クラブ	4名	月1	手芸クラブ	12名	月2
押し花クラブ	10名	月1	習字クラブ	7名	月1
水彩画クラブ	4名	月1	園芸クラブ	3名	週1
ギタークラブ	7名	月1	ほうせき同好会	7名	月2
メダカクラブ	7名	月1	マイクラフト	2名	週2
ハンドベルクラブ	6名	月1			

カラオケクラブ、ほうせき同好会、マイクラフトは地域住民が参加し楽しみや地域交流の場となっている。クラブ活動は施設内の状況に併せてボランティアの受け入れを中止し実施できない月があった。

## 施設外活動実施状況

お花見ドライブ、紅葉見学、イルミネーション見学、初詣は、ドライブを兼ねて複数回に分けて実施し好評であった。蓮見学は実施できなかった。

## （4）入所者の健康管理

定期検診：血液検査（10月）、インフルエンザ予防接種（11月）、定期健診：胸部レントゲン・心電図・血液検査・内科検診（3月）、コロナワクチン予防接種（8月）

4. 実習受け入れ状況

- ①介護等体験 16名（岡山大学、就実大学、岡山商科大学）
- ②明誠学院高等学校 8名
- ③玉野総合医療専門学校 15名
- ④中学校職場体験（香和中学3名 京山中 0名）
- ⑤ノートルダム清心女子大学 6名

5. 職員の処遇

(1) 施設外研修

月	出張先	参加者	出張内容
7月	岡山市 岡山市 ZOOM 岡山市 ZOOM	事務長 施設長 栄養士 施設長 事務長	ゴエン in 岡山就労訓練事業所交流会 養護老人ホーム施設長会 IDO オンラインセミナー「目標設定：計画立案力を高める」 岡山県老協次世代委員会幹事会 社会福祉法人向けオンラインセミナー
8月	ZOOM ZOOM ZOOM 岡山市 岡山市	主任栄養士 施設長 栄養士 介護職員 施設長/事務長/介護職員/栄養士	チームケア促進のためのコアリーダーコース 岡山県老協岡山市ブロック総会 岡山市ヨコゴロウジーンホーム栄養部門会議 介護福祉士実習指導者講習会（4日間） 中国地区老人福祉施設研修大会
10月	岡山市 岡山市	事務長 事務長	管理職員重点テーマ強化研修 公正採用選考人権啓発推進員研修
11月	ZOOM	介護職員	養護老人ホーム職員研修困難事例検討会
12月	岡山市	施設長	養護老人ホーム岡山市意見交換会
1月	岡山市 岡山市 岡山市	施設長 事務長 施設長	社会福祉法人経営者青年会クリエイトセミナー ゴエン in 岡山 全体会 養護老人ホーム部会 施設長会
2月	ZOOM 岡山市 岡山市 岡山市 岡山市 ZOOM 岡山市 ZOOM	事務長 施設長 事務長 施設長 施設長 施設長 理事長・施設長・事務長 介護職員	IDO オンラインセミナー教育研修委員会 福祉移送ネットワーク講座 公正採用選考人権啓発推進員研修会 岡山県老協 理事会 識学「とにかく仕組化」 経営協 役員セミナー・岡山県経営協セミナー 養護老人ホーム職員研修困難事例検討会
3月	ZOOM 岡山市	施設長 施設長・相談員	リーダーの仮面 集団指導

(2) 施設内研修

実施回数	研修名	対象者
毎日	朝礼と職種別ミーティング	出勤職員
毎月1回	常会	職員と入所者
年1回(2月)	事業計画検討会議	役職者
年1回(3月)	事業計画発表会議	全職員
年2回(6・3月)	防火避難訓練	職員と入所者
年1回(1月)	災害時避難訓練(BCP)	〃
	(職員研修・職員会議)	
5月	接遇について	全職員
7月	看取りとターミナルケアについて	〃
9月	事故予防と再発防止について	〃
11月	感染症・食中毒予防について	〃
1月	高齢者虐待防止	〃
2月	ハラスメントについて(オンライン)	〃
2月	身体拘束・虐待防止について(オンライン)	〃
毎月	オンライン研修	常勤及び非常勤職員
8・9・10月	自分軸を保つメンタルと円滑な人間関係	介護リーダー3名

(3) 職員健康管理

全職員年1回の定期健康診断、夜間勤務のある介護職員は年2回行った。調理員には毎月1回の検便とノロウィルス対策の検便を実施した。11月にはインフルエンザワクチンの接種を行った。

(4) 広報活動・情報公開

入所者、家族、後援会会員を対象に広報「ほうせき」を年1回発行。また「HOUSEKI NEWS LETTER」を2回発行し地域への広報を行った。併せてホームページに活動予定や報告、財務諸表の公開など積極的な情報開示を行った。またSNSを活用し日常の活動や入所者や職員の取り組み発信、京山公民館にはチラシの設置と施設紹介等の広報活動を行った。

入所者が製作したエコバックには当会の他、エコバック設置場所のHPやSNSのQRコードを貼付し、コンビニや薬局、公民館等で配布し広報ツールとしても活用した。

苦情解決のために第三者委員会を設置しているが、第三者委員会を開催しての苦情はなかった。職員・入所者等日々の悩みや相談はその都度個別に傾聴し早急な改善へつなげるよう改善の取り組みを実施している。

## (5) 福利厚生

職員親睦会助成、独立行政法人福祉医療機構、岡山県民間社会福祉従事者共済制度・育成制度、福利厚生センター、岡山市勤労者サポートプラザへの加入を継続し職員全体の福利厚生の充実を図った。資格取得、外部研修への参加に対して、勤務調整や参加費の助成等を行った。

## 6. 栄養管理

栄養基準量を定め、献立は入所者の希望を取り入れた。また、嗜好調査や日々の残菜調査を実施、味付け、盛り付けを工夫し旬の食材を積極的に取り入れ季節感のある食事を提供した。

食事はカフェテリア方式を基本とし、元気な方には好みに合わせて食事がとれるよう、また感染対策として引き続き各階分散してゆっくと食事をとっていただけるよう工夫している。食堂及び各階食事を食べるスペースを装飾し明るく楽しく食事ができるように工夫している。

## 7. 地域における公益的な活動

毎月第4金曜日は認知症カフェ「ほほえみカフェ」を開催。ボランティアの方の協力で毎回12名程度の参加者があり、認知症の啓発と共に他職種で講座を行いながら地域住民との交流の場にもなっている。地域の方より「集まる場所が少なくなっているのうれしい」と近隣の方を中心に毎月開催している。

入所者の社会参加とやりがい作り「マイクラフト」は、中心で活動されていた入所者の方が亡くなれば入所者の参加が現在はないが、地域の方を中心に週2回継続した活動を実施。製作した作品は、小学校や子ども食堂を通じて地域の子育て家庭にお渡しするなど地域の方の居場所づくりとして開かれた施設運営を実践している。

「エコバックでレジ袋削減活動」は、入所者の方のやりがい作りになっており数名の方が制作を行っている。エコバックはコンビニやパン屋、銀行や公民館等に置かせて頂き、地域全体での取り組みとして多くの方に報恩積善会を知って頂くきっかけにもなった。また施設や設置場所の企業QRコードやHPアドレスを乗せ地域での協働活動となるよう取り組んでいる。

「積善会まつり」は例年通り開催し、近隣の方を中心に職員も地域の方との交流の場となった。

津島生活学校（津島学区のボランティア団体）と協働し、毎月京山公民館で実施しているフードドライブで集まった物品を受け取り、近隣のこども食堂へ提供する中間支援の取り組みも継続し、こども食堂だけでなく母子家庭の支援団体等幅広く物資を届けている。他団体との連携を図ると共に、地域でのつながりを作りながら支援につなげることができた。

地域住民が運営している「つしまみんな食堂」と協働にて、春・夏休みに子育て家庭へ王将弁当配布活動を実施。また年末には門松づくりのワークショップを施設内で行いコロナ前のように少しずつ施設にも子供たちが来ることができた。報恩積善会でもボランティアの周知、チラシ配布、フードドライブでの物資支援や協働、入所者の社会参加活動等連携を継続している。